

カサツムリ（丹沢）協働活動 応援報告

作成：水野 八洲夫 2014年12月20日(土)

1. 開催場所： 神奈川県足柄上郡山北町カサツムリ
2. 開催日： 2014年12月18日(木) 9:30 ~15:00 天候：快晴
3. 参加者： 井伊、水野
(敬称略) 丹沢・森の仲間たち：6名
4. 活動内容：

本年締めくくり間際の、丹沢・カサツムリ協働活動の応援を行った。

当日は快晴ながら、全国で雪を交えた大荒れの天気ということもあり、寒風が吹きすさぶ中、霜柱を踏みしめての活動となった。

先日の瀧口会長夫妻の訪問時からシノ竹の刈払いも進み、あと残り少しは次回本年最終活動日の作業となった。刈り払った物は、燃やすと聞いている。どのようになるか、参加して確認したいと思っている。

来年からは活動写真にあるアブラチャンの伐採作業となる。ほぼ全ての伐採を行うということで、四方八方に伸びた雑木の伐採にもチャレンジしに来たい。

5. 活動写真：



活動中の様子、藪は背丈以上もある

〔右側茶色く見えるところが地面〕
かなりの傾斜である



施業後の尾根筋（山側から）



施業後の西側斜面



カサツムリからは
西には富士山を望み



南には大島を望める

活動おまけ

11月の20日(木)に荏田の市民公園において、スローラインの練習を行った。

特殊伐採の樹上作業や、より効率的なロープ引き作業の元になる技術で、今後広められればと思う次第である。

練習場所は常々井伊さんが利用している場所だが、市民公園ということもあり、通行者の視線が結構背中に刺さる。まあ山中とは違い、何か起こった場合には助っ人がいるということでもあるが。

また詳しくは、井伊さんから紹介してもらうことになる。



↑スローラインをほぐしてスローキューブに入れているところ。整えずにクシャクシャのまま。これが絡まない。



↑フリクションセーバー。左右に付いたリングの径が違い、スローウェイトが通る通らないがある。



←フリクションセーバーが目標の幹に掛かったところ。

↓スローイング模様 グリーン色をしたのがスローウェイト

